

令和4年1月28日 公表

## 令和3年度 第2回グループ内取引等適正化委員会議事録

開催日及び場所	令和3年12月6日(月) 中日本高速道路(株)東京支社会議室	
出席委員	委員長 伊達 弘彦 (弁護士) 委員 相関 透 (公益財団法人公正取引協会 客員研究員) 委員 皆川 勝 (東京都市大学 名誉教授)	
審議対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日	
会社名(発注者)	抽出件数	(備考)
中日本高速道路(株)	3件	保全点検等業務・維持修繕等業務(子会社契約)
中日本エクストール名古屋(株)	1件	料金收受業務(特命契約)
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)	1件	保全点検等業務(見積競争)
中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	1件	維持修繕等業務(見積競争)
中日本ロード・メンテナンス東海(株) ※令和2年7月1日に、中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)に吸収合併	1件	維持修繕等業務(特命契約)
中日本ロード・メンテナンス中部(株) ※令和2年10月1日に、中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)に吸収合併	1件	維持修繕等業務(見積競争)

別記様式第1号の別添

委員からの意見・質問、それに対する回答等	(別紙のとおり)
委員会による意見の具申又は勧告の内容	当初契約から大幅な契約金額の増額や、短期間で何回もの変更契約を行っている案件が目立つので、このような案件を抽出し、どのような理由があるのか分析し、次回の委員会で報告すること。
備 考	

別記様式第1号の別添

委員からの意見・質問、それに対する回答等

抽出案件の審議	
<p>(1) 発注者：中日本エクストール名古屋（株）            内 容：料金所清掃業務            契約方法：特命契約</p>	
意見・質問	回答
<p>特命契約にした理由は何か。</p> <p>受注者の見積金額が過年度契約の単価から増額になった理由は何か。</p> <p>特命契約であることから、人件費を口実に見積金額を上げていないかどうか、内容をしっかり確認する必要がある。</p>	<p>新型コロナウイルス対応のため今年度に限り例外的に、過年度契約（3年契約）の受注者に特命契約（1年契約）したもの。</p> <p>求人難で人員を確保するのが難しく、労務単価が高騰していることが原因であると確認している。</p>
<p>(2) 発注者：中日本高速道路（株）            内 容：保全点検等業務            契約方法：子会社契約</p>	
意見・質問	回答
<p>何度も変更契約で業務を追加しているが、なぜ当初から見込めなかったのか。</p>	<p>当初発注時点で、成果の内容や引渡し時期が事前に定まらないものについて変更契約としたが、一部見通しが甘かったものもある。</p>

別記様式第1号の別添

<p>(3) 発注者：中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋（株）          内 容：施設保全工事          契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
<p>前年度の見積辞退者を見積依頼先から除外した理由は何か。</p> <p>契約変更における大幅な増額分は、当初契約の時点で見込むことはできなかったのか。</p> <p>総合評価落札方式において、価格点が総合評価結果に与える影響が大きいため、価格点の算定方法を見直した方が良いのではないか。</p>	<p>前年度に辞退理由をヒアリングし、今回の業務も応札の見込みがないと考えられたため。</p> <p>特定更新等工事が本格化しており、支障移転が新たに生じ、移転先が変更になるなど、当初契約で見込めなかったものもある。</p> <p>価格点については、入札価格に応じて傾斜配分するなど検討の余地があると思われる。</p>
<p>(4) 発注者：中日本高速道路（株）          内 容：維持修繕等業務          契約方法：子会社契約</p>	
意見・質問	回答
<p>雪氷対策費が大きな増額となった理由は何か。</p>	<p>前年度まで2年続けて暖冬だったため、過去3年間の実績から算出した当初契約の予定数量が少なく見込まれていたことから、大きな増額となった。また、職場環境への新型コロナウイルス感染防止対策を追加したことも影響している。</p>
<p>(5) 発注者：中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋（株）          内 容：路面標示・逆走防止対策工事          契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
<p>最終契約額が、当初契約から大きく減額となった理由は何か。また、受注者から苦情などはなかったか。</p>	<p>関係機関等との調整により、集中工事で行う施工範囲などの計画が変更になり、当初予定していた施工範囲を翌年度に実施することになったため減額となった。苦情は特になかった。</p>

別記様式第1号の別添

<p>(6) 発注者：中日本ロード・メンテナンス東海（株） 内 容：伐採工事 契約方法：特命契約</p>	
意見・質問	回答
<p>大幅な契約額の増となっている理由は。</p> <p>予定数量を定めない単価契約は、契約の体をなしていないだけでなく、悪く考えると意図的に決裁権限を下げるなどの可能性もある。他にも同様な事例がないか調査する必要がある。</p>	<p>契約内容に関する発注者の認識不足で、単価契約に予定数量が定められていなかった。今年度の契約では既に改善している。</p> <p>確認し、委員会で報告する。</p>